



# 議会だより

令和4年11月1日



楽しいね!サツマイモほり

## 主な内容

### 第5回芳賀町議会定例会

気になる議案ピックアップ	2~3
9月定例会の概要・議案一覧	4~9
一般質問	10~13
ちょこっとまめ知識	14
私のいいたいこと	15
10月臨時会・議会クイズ・編集室	16

議会ホームページは  
こちらから



芳賀町議会

検索

# 令和4年第5回芳賀町議会定例会

9月2日から14日までの13日間の会期で開かれました。初日の9月2日は、全議案を上程し、町長から提出された議案の提案理由の説明を受け、監査委員から決算審査の報告を受け、同意案を可決しました。

5日目の9月6日は一般質問を行い、9月7日は令和3年度決算を除く議案の質疑・討論・採決を行い、9月8日は令和3年度の決算についての質疑を行った後、決算審査を常任委員会に付託し、9月12日まで決算審査を行いました。最終日の9月14日には、令和3年度決算を原案どおり認定し、追加案を可決し閉会しました。

## 芳賀町教育委員会教育長を選任



令和4年9月30日をもって任期満了となる古塚秀一氏を引き続き最適任者として選任することを議員全員が同意しました。

こぼり しゅういち  
古塚 秀一教育長

## 芳賀町教育委員会委員を選任



令和4年9月30日をもって任期満了となる沼能寿之氏を最適任者として選任することを議員全員が同意しました。

ぬまのう としゆき  
沼能 寿之教育委員



### ちょこっとQ&A 教育委員会とは？

教育委員会は教育長及び教育委員で組織され、合議制により教育行政における重要事項や基本方針を決定しています。教育長の任期は3年、委員の人数は4人で任期は4年です。

## 一般会計補正予算(主なもの)

### 新規就農者等担い手の育成支援に係る費用として 1,841万円

担い手に対して国及び県の補助事業を活用し、新規就農者の設備導入および経営開始に係る費用1,275万円、経営の効率化やコスト削減等の取組みを行う担い手に対して機械の導入に係る費用501万9,000円、栃木の米づくりプロジェクトとして肥料コスト軽減に取組む費用6万4,000円の補助事業などを実施します。

### 農業担い手育成支援とは？

農業経営の効率的かつ安定的な発展を図るため、新規就農者・認定農業者の育成、組織化・法人化の推進をはじめとした農業者を支援する事業です。



農政課担当



### どのような取り組みをするのか？

- ①新規就農者に対して設備導入等にかかる経費を補助することで、特に費用がかかる就農時の負担軽減を図り新規就農を支援します。
- ②3年後に向けて、具体的な計画を立て、その目標を達成するために機械や設備を導入する担い手を支援することで、将来を見据えた経営に取り組む担い手を支援します。
- ③新たな米づくりのプロジェクトを立て県に認められた取組みに対して支援します。

## 芳賀遊水地多目的広場整備工事 5,799万円

契約金額 5,799万2,000円  
 契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字上延生464番地  
 株式会社平石工業  
 代表取締役 平石 朝一



▲遊水地完成予想図

### どのような多目的広場になるのか？

自然とのふれあいや散策、休憩、軽い運動、夏場にはせせらぎ水路で水遊びなど様々な年代の方がそれぞれの目的をもって利用できる広場として整備を進めています。多目的広場には水遊びなどができるせせらぎ水路やあずまや、トイレを整備します。工事期間は令和4年9月から令和5年3月の予定です。



都市計画課担当

遊水地には四季折々の植物が植栽されます。



### 反対討論

芳賀遊水地多目的広場整備工事は遊水地北部にせせらぎ水路、トイレあずまや等を整備するものですが、駐車場は整備せず、利用者は1.7km離れた道の駅から歩いて移動しなければならない。多目的広場をうたっているが具体的な利用が未定な広場整備に約5,800万円かけるのは適正か。公共事業として、5,800万円かける公園というのは町民一人当たり5,000円支払っても整備すべき公園であるという町民のコンセンサス(合意)が必要である。(賛成討論なし)

## 三日市・芳賀第2工業団地線 道路改良舗装工事 6,985万円

契約金額 6,985万円  
 契約相手方 栃木県芳賀郡芳賀町大字東高橋4249番地  
 戸祭建設株式会社  
 代表取締役 戸祭 康夫



### 工事内容は？

本路線は、現在造成中の芳賀第2工業団地へのアクセス道路として整備しています。

物流及び産業振興の活性化を図るとともに、安全で利便性の高い道路ネットワークの構築のため道路拡幅工事を実施します。

また、接続する町道三日市・上横西線においてもコンクリートブロック積み擁壁、舗装新設を実施します。

完成後は広くなった車道幅員に加えて、歩道や自転車通行スペースが確保されます。



建設課担当



▲工事する区間

# 決算審査 監査委員意見



▲樋田貞夫代表監査委員



▲小林一男監査委員

本町の財政である一般会計及び7つの特別会計は、主要な財政指標のとおり、令和3年度も健全に運営されており、各種事業等の歳出についても計数的な過誤はなく、適切で効果的な執行が行われていると認識いたしました。

また、令和3年度は「第6次芳賀町振興計画の中期基本計画」と「第2期芳賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略」2年目を迎えました。特に、振興計画の5つの分野の、便利・教育・話題・笑顔・地域、それぞれの「つなげる」重点施策について事業内容等を確認した結果、おおむね計画どおり良好に執行されておりました。

本町の令和3年度単年度財政力指数は0.981です。平成26（2014）年から令和2（2020）年までの7年間連続で不交付団体だったのですが、単年度の財政力指数が1以下となり交付団体となりました。全国的にも不交付団体の数は減少傾向にあります。令和2年度が75市町、令和3年度は51市町でした。また、健全化判断比率におきましては、実質公債費比率1.8%、将来負担比率74.6%、その他の判断比率は該当なし。資金不足比率も該当はありません。なお、一般会計自主財源比率は54.2%と堅実です。

財政の根幹をなす町税については、新型コロナウイルス感染症による世界的な経済低迷の影響が今なお続いているうえ、令和2年度に地方法人税課税の偏在是正が行われ、法人町民税の税率が引き下げられた事などにより45億3,951万円、昨年度に比べて約1億2,561万円の減収、対前年比2.7%の減となりました。実に、この2年間で約3億2,800万円の多額の減収となっております。

今後、更なる懸案事項として、ロシアのウクライナ侵攻の長期化や原油などの資源価格の高騰と円安による貿易収支の悪化が危惧されており、長期間の景気低迷が憂慮されます。

一方、借入金である地方債の残高は、一般会計と2つの特別会計（農業集落排水・公共下水道）を合わせて令和3年度は約59億円（令和2年度は約49億7,785万円）です。LRT整備事業が大詰めを迎えており一般会計の地方債が増額したため町債が増えています。また、順調に供用人口が増加している公共下水道事業では、水処理センターの増設事業が進行しております。今後、一般会計だけでなく特別会計においても歳出の増加が続くと予想されますので、健全な財政を堅持した町政経営を進めることが肝要です。

特に良好な項目としては、芳賀東小学校の学童保育施設が新築され、LRT整備事業の開業への機運が高まり、芳賀第2工業団地分譲では立地予定企業5社全てが発表されました。町民の期待と還元される収益は事業が完遂されたときに、投資目的の恩恵を町民全体で享受できるものだと信じておりますので、引き続き町税収入をはじめとする歳入の確保に最大限努めて、長期的な視点に立った財政運営を図っていただければ幸いです。

今後、芳賀第2工業団地の立地予定の企業が一日も早く工場施設を建築されまして、LRTによる通勤や通学での利用や交流人口の増加により、益々、芳賀町の認知度を高めて活力あふれる「芳賀のまち」を一緒に創造していただければ幸いです。



▲現地調査(B&G海洋センター)



▲書類審査(環境対策課)

## 令和3年度末の町債(借入金)と基金(貯金)の状況(一般会計分)

※令和4年度4月1日の人口15,605人で算出。  
千円未満は四捨五入。

町債残高  
36億3,052万7千円

町民一人あたり

約23万3千円



基金残高  
27億5,381万1千円

町民一人あたり

約17万6千円



# わかりやすく！ 芳賀町のお金

## 令和3年度 一般会計決算

入ってきたお金  
115億7,965万8千円

使ったお金  
105億9,892万4千円

一般会計とは・・・町の運営をする基本的なお金

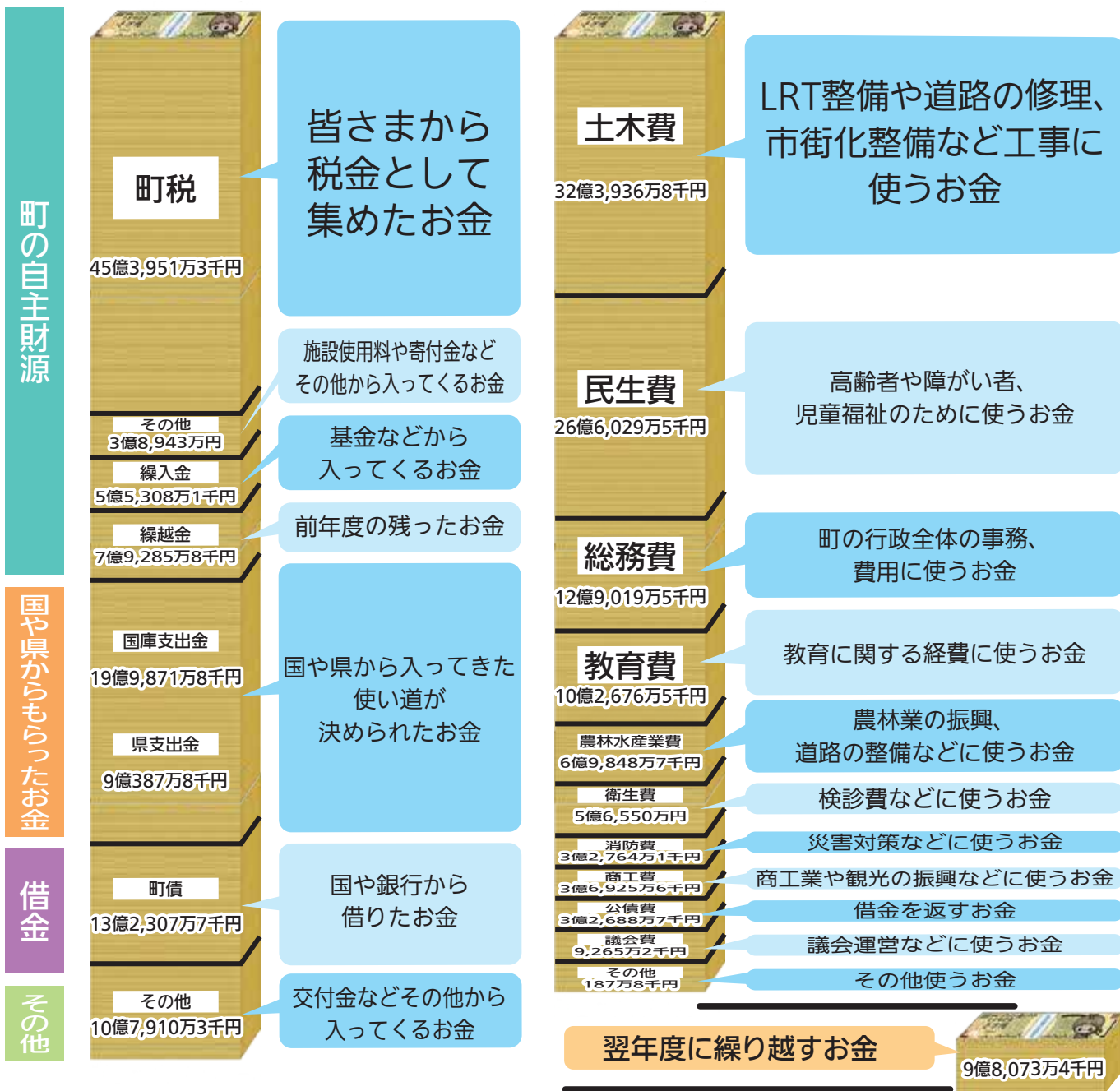
気になる議案ピックアップ

議案  
9月定例会の概要  
一覧

一般質問

ちよこつとまめ知識

私のいいこと



### 令和3年度 特別会計決算

芳賀町は7つの  
事業で分かれています。



特別会計とは・・・特定の事業を個別で行うために会計が別々になっているお金

<b>国民健康保険</b> 歳入：20億1,413万6千円 歳出：19億3,944万7千円	<b>後期高齢者医療</b> 歳入：1億7,697万5千円 歳出：1億7,296万4千円	<b>介護保険 (保険事業勘定)</b> 歳入：16億4,106万1千円 歳出：15億3,209万円	<b>介護保険 (介護サービス事業勘定)</b> 歳入：819万5千円 歳出：338万2千円
<b>芳賀工業団地 排水処理センター</b> 歳入：7,667万2千円 歳出：7,044万3千円	<b>公共下水道事業</b> 歳入：3億2,377万円 歳出：3億2,180万円	<b>農業集落排水事業</b> 歳入：1億8,276万7千円 歳出：1億7,826万円	<b>宅地造成事業</b> 歳入：1億349万8千円 歳出：1億167万8千円

※一般会計と特別会計の使わなかったお金11億8,774万4千円は翌年度に繰越します。

# 常任委員会決算審査

総務・教育民生・産業建設常任委員会は9月8日から9月12日まで、令和3年度一般会計及び特別会計決算の書類審査と現地調査を行いました。

各委員会は、9月14日の本会議において意見を付して決算を認定しました。

認定

## 総務 常任委員会

委員長 岡田 年弘  
副委員長 山口 菊一郎  
委員 大根田 弘  
委員 小林 俊夫



▲書類審査(税務課)

付託内容 一般会計中、他の常任委員会の所属に属さないすべての歳入歳出  
書類審査(9月9日) 総務課、企画課、税務課、会計課、議会事務局、監査委員事務局  
現地調査(9月12日) 農業者トレーニングセンター、第2工業団地、  
下高根沢・芳志戸地区(交通事故多発地域)、消防団詰所(2-3)

## 審査の意見又は特に留意すべき事項

- 1 新型コロナウイルス感染症は未だ収束を見ない中、令和3年度各課の業務執行は「第6次芳賀町振興計画の中期基本計画」に基づき、おおむね計画通り執行されている。しかし、LRT事業等により町債残高は59億円と増加しており、第2工業団地における立地企業も確定したことにより町税収入はじめ歳入確保と経常経費削減に努め、長期の視点に立った財政運営を推められたい。
- 2 納税は、住民の基本的義務および公平負担の原則であり、不納欠損を減らすためにも滞納者への対応強化により、時効前の対策に努力されたい。
- 3 交通事故が後を絶たない状況にあるため、安心安全のために道路環境の改善を早急に推進されたい。

## 主な審査の内容

### 農業者トレーニングセンター消火栓ポンプユニット改修工事 1,296万円

農業者トレーニングセンターの消火栓ポンプユニットの改修工事を行いました。交流電気では消火栓ポンプを起動し、停電時は自家発電装置で動く現在の主流仕様に変更しました。



▲農業者トレーニングセンターを現地調査

### 消防団詰所改修工事 765万円

2-3(芳志戸)、3-1(東水沼)の2か所の改修工事を行いました。主な工事内容は、外部シーリング工事、塗装工事および内装工事です。



▲改修工事が完了した2-3(芳志戸)の現地調査



▲工事が完了した2-3(芳志戸)

### 赤色回転灯設置工事 8万円

交通危険箇所等赤色回転灯設置工事を実施しました。LED式で従来のもよりも明るく、点灯可能時間が長くなっています。



▲交通危険箇所(下高根沢)の現地調査



▲設置された赤色灯

## 教育民生 常任委員会

委員長	石川 保
副委員長	中村 由美子
委員	小林 隆志
委員	岩村 治雄
委員	大根田 周平



▲書類審査(環境対策課)

### 付託内容

一般会計中、教育民生常任委員会の所管に属する歳入歳出

- ・国民健康保険特別会計歳入歳出
- ・後期高齢者医療特別会計歳入歳出
- ・介護保険特別会計歳入歳出

書類審査(9月8日、9日) 住民課、環境対策課、健康福祉課、子育て支援課、学校教育課、生涯学習課

現地調査(9月12日) 保健センター、社会福祉協議会、学童保育施設(なかよしくラブ)、  
給部地区(埋め立て地)、B&G海洋センター

## 審査の意見又は特に留意すべき事項

- 1 保健センターおよび農業者トレーニングセンター内の社会福祉協議会事務所は、以前から使い勝手の悪さに指摘がある。  
いずれの施設も経年劣化により修繕の繰り返しである。この際これらの施設は一体的に位置づけ、早期に新築を計画し利便性のある行政サービスの向上に努められたい。
- 2 マイナンバーカードの取得率は年々増え、令和3年度は13%増の40%となった。マイナポイント等により、若い世代などの取得が多いと考えられる。また、健康保険証の紐づけにより、今年10月から医療機関の初診料等が変更となる。  
高齢者や操作が苦手な方の取得につながるよう周知し、取得率向上に努められたい。
- 3 海洋センターのプール天井改修工事が完了し、学校の水泳の授業等供用が再開されたことは大変喜ばしいことである。  
今後は、施設の異常の早期発見に努め、休館中の運営委託料の取り決めについて委託先との協議を進められたい。

## 主な審査の内容

### 芳賀町B&G海洋センタープール天井改修工事 4,336万円

令和3年12月から令和4年6月まで、プール天井改修工事が行われました。本工事は、令和3年度から令和4年度までの2か年度にわたる事業で、総事業費は1億840万5千円。令和3年度分として4,336万円支出しました。

令和4年6月に工事は完了し、7月から営業を再開しています。多くの方に利用されることが期待されます。



▲B&G海洋センタープール天井改修工事の現地調査

### 芳賀東小学校学童保育施設新築工事 1億1,382万円

農業者トレーニングセンター内で実施していた芳賀東小区の学童保育ですが、祖陽が丘への転入者の増加等により、利用者増加が見込まれるため、芳賀東小学校の敷地内に新たに学童保育施設を建築し、令和4年1月から開所しました。



▲新築された学童施設の現地調査

# 産業建設 常任委員会

委員長 江間田 信一  
副委員長 有坂 隆志  
委員 小林 信二  
委員 小林 一男  
委員 北條 勲



▲書類審査(農政課)

## 付託内容

一般会計中、産業建設常任委員会の所管に属する歳入歳出

- ・芳賀工業団地排水処理センター特別会計歳入歳出
- ・農業集落排水事業特別会計歳入歳出
- ・宅地造成事業特別会計歳入歳出

## 書類審査(9月9日)

農政課、商工観光課、建設課、都市計画課

## 現地調査(9月12日)

LRT整備工事区域、第2工業団地、北部第2地区ほ場整備事業区域

## 審査の意見又は特に留意すべき事項

- 1 LRTの利用拡大を図るためにも接続される公共交通は重要性が高いため、専門家等と連携して早急に地域公共交通計画を策定されたい。
- 2 桜堤の設計は完了しているが、当町の観光地となれるように適切な施工を行うとともに、維持管理費も膨大になることが推察されるので極力抑えられるよう努められたい。

## 主な審査の内容

### LRT工事費

22億7,262万円

来年8月の開業に向けて工事を行いました。



▲LRTの整備状況を現地調査



▲LRT工事が進む現場

### 北部第2地区ほ場整備事業

1億732万円

換地原案の発表を行い、21.9haの面工事、道路工事等を実施しました。



▲現地調査の様子



▲整備された北部第2地区ほ場

### ロマンの湯 温泉センター工事費 1,994万円

源泉のポンプ交換、修繕等を行いました。

問 源泉の状況は？

答 第1源泉は1分間に42ℓ湧出し、33.9度で泉質が良く「黄金の湯」と呼ばれています。第2源泉は1分間に80ℓ湧出し、温度が53.5度です。



▲ロマンの湯



▲ポンプ交換を行った第1号源泉



# 令和4年第5回定例会議案一覧

上程された議案・概要 賛成：○ 反対：× ※小林俊夫議員は議長のため採決には加わりません。		中村由美子	有坂隆志	江間田信一	山口菊一郎	岡田年弘	大根田周平	大根田弘	北條勲	小林一男	石川保	岩村治雄	小林隆志	小林信二	小林俊夫	議決結果
		採決結果														
<b>報告</b>																
報告第5号	公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第6号	芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
報告第7号	令和3年度健全化判断比率及び資金不足比率について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	報告
<b>認定</b>																
認定第1号	令和3年度芳賀町一般会計、芳賀町国民健康保険特別会計、芳賀町後期高齢者医療特別会計、芳賀町介護保険特別会計、芳賀工業団地排水処理センター特別会計、芳賀町公共下水道事業特別会計、芳賀町農業集落排水事業特別会計及び芳賀町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
<b>条例の一部改正</b>																
議案第56号	芳賀町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	芳賀町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	芳賀町工業団地管理センター設置及び管理に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>契約締結</b>																
議案第59号	工事請負契約の締結について(令和4年度社会資本整備総合交付金事業道路改良舗装工事その1(三日市・芳賀第2工業団地線))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第60号	工事請負契約の締結について(芳賀遊水地多目的広場整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について(停留場サイン設置等工事)	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>補正予算</b>																
議案第61号	令和4年度芳賀町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第62号	令和4年度芳賀町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
<b>同意</b>																
同意案第1号	芳賀町教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
同意案第2号	芳賀町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意

気になる議案ピックアップ

9月定例会の概要  
議案一覧

一般質問

ちょっとまとめ知識

私のいたいこと

# 町政を問う!

第5日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



## 北條 勲議員 (11ページ)

- ① 新幹線通学定期券購入補助金について
- ② 魅力ある当町のPRについて
- ③ 中学生のスクールバスについて



## 小林 一男議員 (12ページ)

- ① Uターン定住者支援について



## 中村 由美子議員 (13ページ)

- ① 町内の公共交通について

### 次回の定例会は 11月30日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛  
させていただいております。  
議会は、はがチャンネルでも放送します。

#### 放送時間

会議当日 午後8時から  
再放送 翌日の午後2時から



#### 一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の  
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、  
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受  
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、  
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以  
内とされています。

## 北條勲が問う 中学生のスクールバス運行は



**問** 中学校から半径6km以上の上給、ハツ木、芳志戸の一部からの通学者56人は全生徒の14.2%もいます。バスを運行できないか。

**答** 教育長 前回の質問で、今後、学校や保護者からの要望があれば検討していきたいという旨の回答をしました。その後も要望等が無いので、現時点ではスクールバスの運行を考えていません。

**問** 県内のスクールバス運行状況と、中学校から半径6km以上で保護者が送迎している人数は。

**答** 学校教育課長 県内25市町中11市町が運行しています。保護者が送迎している人数は10人強です。

**問** 前年度の出生数はハツ木の丘だけで約20%、町の人口減少に貢献している地区であり、残りの区画130が入ると児童生徒も増加する。スクールバスは先を見た対策だと思わないか。

**答** 学校教育課長 ハツ木の丘だけの生徒数は現在36人で、小学校のスクールバス利用者を中学校に上がる生徒のほうに順次スライド換算するとR6年度58人、R9年度71人というところまで把握しています。

スクールバスの運行基準は、距離、道路状況、多様な下校の時間、部活動等を含め、慎重な検討を進めます。



▲ハツ木の丘に停まる3台の小学校スクールバス(登校時)

**問** 高根沢町ではヘルメット購入補助金、大田原市は小中学校遠距離通学交付金があります、当町の考えは。

**答** 学校教育課長 現時点での回答はできませんが、情報収集等は進めたいと思います。

## 魅力あるPRは

**問** 当町の著名人は福田たねです。恋人青木繁は国重要文化財に指定された洋画家で、子供の福田蘭童、孫の石橋エータローの三世代とも有名な方の解説版等でもっとPRをする考えは。

**答** 町長 本年は青木繁生誕140年、パートナーの福田たね展を春に展示し、秋にも展示をしてPRを実施しますが知名度向上や観光客誘致等の有効活用結び付かないのが現状です、今後は総合情報館と道の駅はがと連携を図りながら魅力度向上の事業の実施を検討します。

**問** 道の駅はが周辺にある既存の物を活かしパンフレットを作るべきでは。

**答** 企画課長 今後も町の偉人等をPRできればと感じています。



▲五行川沿いにある海の幸の陶壁



▲わだつみのいるこの宮のステンドグラス

## 新幹線通学定期券購入補助金は

**問** 町外に転出する若者を抑制するには、東京圏の学生に新幹線を利用し通学できる定期券購入補助金の導入は。

**答** 町長 町に住所はあるが町外に居住している学生は30名前後いると推測されます。町から東京圏に通学している学生は4学年で26名です。県内での通学補助金制度は2市が実施しています。今後はLRTによる人の流れを検証し、実態に合った制度の導入を検討します。



▲来年8月に開業するLRT



## 小林一男が問う Uターン定住者支援について

**問** 当町において、人口減少問題は祖陽が丘をはじめとする住宅地の入居の好調の影に隠れて見えにくくなっているが、これから芳賀町を担っていくであろう20代の人口流出は深刻である。

芳賀町また近隣市町に就職しても一人暮らしがしたい、また結婚してしばらくはアパートで気兼ねなく生活したいが、ゆくゆくは実家に戻りたいと考える若者も多いと思う。芳賀町のような散居村の地域コミュニティの維持や家族制度の社会価値維持には、若者のUターンが欠かせない要因といえる。

私観になるが、30年以上前は祖父母両親との同居が当たり前だった。その後は、玄関、キッチン、風呂も分けた2世帯住宅となり今ではそれも死語となり、宅地内別居や分家住宅が主流となっている。

さて、その現在の実家近隣に住宅を求める現在の形態に対して、非常にハードルが高くなっている現状がある。土地の測量、時には接続道路の拡幅、転用手続き、地盤調査、上下水道の調査設計加入申請接続工事、これらの費用を勘案すると、既存の住宅地を購入した方がコストパフォーマンスとして有利になりかねない。

しかし、先に述べた通り、両親家族との近隣に居住してもらうメリットは、子育てから高齢祖父母両親の見守りなど多岐に渡り行政コスト低減にも寄与するものとする。Uターンしてくれる住民の負担を軽減し、促進するために町の施策について伺う。

**答** 町長 ライフスタイルの変化などにより、3世代同居は減少し、核家族化が進んでいることは周知のことと思います。芳賀町では、過去10年で人口は1000人減少しましたが、世帯数は約300世帯増加し、これに伴い、世帯人口は0.4人減少し、1世帯あたりの世帯員数は2.86人となりました。

親世帯との同居も減少していると思われませんが、その場合においても実家の敷地内や隣接地に居を構えることは家事の分担や子育ての手助けなど、家庭生活にメリットが見込まれる他、地域コミュニ

ティーの維持や地域の活性化など行政的メリットが見込まれます。しかし、実家の敷地内や農地転用などにより隣接地を開発する場合には、土地の取得費用が抑えられる反面、許可申請や造成、上下水道などのインフラ整備に時間と費用がかかります。

Uターンなどにより、生まれ育った実家のすぐ近くで暮らしたい、子育てがしたいと考える若い世代を増やす、その夢を叶えるため支援していくことは今後の芳賀町を持続可能な自治体としていくためにも重要と考えているので、調査研究を進め有効な支援策について検討します。



▲二世帯別居住宅

**問** 地籍調査の進捗と見通しは。

**答** 建設課長 地籍調査により境界が確定され個人で宅地を造る際に活用できるメリットがあります。調査実施面積割合は27%、登記完了エリアは6.3%。令和24年度完了予定です。

## 中村由美子が問う 町内の公共交通について



**問** 通勤者向け芳賀工業団地循環バス運行の詳細は？

**答** 町長 生活路線バス再編の中で、芳賀工業団地への通勤者や来訪者に対するLRTの二次交通として新たに運行を計画しているものです。運行計画の詳細は、(仮称)芳賀工業団地トランジットセンターを発着点として、工業団地内の北方向と南方向を循環し、それぞれ1時間に1本程度のダイヤで運行する予定です。

**問** 利用者数はどれくらいを見込んでいるのか？

**答** 建設産業部長兼都市計画課長 一日当たりの利用者は、片道100人から200人程度を想定しています。公共交通で通勤できる環境が整い、環境負荷低減するとともに、工業団地の付加価値が高まる等の効果があると考えます。

**問** 工業団地路線は町外の利用者がほとんどとなる。バス事業者に対して毎年補助金が支払われており、増額になると思われるが、再編後は総額いくらくを見込み、そのうち工業団地路線分は？

**答** 建設産業部長兼都市計画課長 現在、生活路線バスの運行支援として、バス事業者に対して、協定に基づき運行費用の赤字分の補填を補助しています。令和3年度の補助金は、約217万円。新たに導入する工業団地循環バスの運行経費は概算で年間1,800万円程度と試算しており、芳賀町を走行する距離が増えることから、補助金は増加すると見込んでいます。



**問** 令和4年度は町内の南北をつなげる公共交通の検討とあるが、今後の計画内容は？また、町は企業も大切だが、町民の利便性を優先すべきではないか？

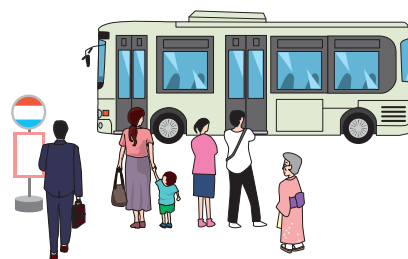
**答** 町長 LRT開業後の交通環境の変化を把握するとともに、既存の公共交通と適切な役割分担のもと、令和6年度からの運行を目途に、検討を進めていきます。今年度は運行計画を作成するために、移動需要の分析や運行サービスの検討、運航コストの算出など、持続的・継続的に運行可能な計画の検討を行います。

**答** 建設産業部長兼都市計画課長 運行計画の制度設計については、LRT開業の変化を想定しながら、慎重に進める必要があると考えています。

**問** 公共ネットワークは町全体の充実をはかり、地域や時間帯を考慮しなければ本来のネットワークではありません。南北バスはどのように連携していくのか？

**答** 建設産業部長兼都市計画課長 北部の八ツ木地区と、南部の水橋地区を起終点として、LRTや路線バス等と乗り継ぎができるようトランジットセンターや祖母井を経由するルートなどを想定しています。利便性の確保と効率的な運行のため、引き続き慎重に検討を進めていきたいと考えています。

最後に、町民の皆さんのために利便性をしっかり考慮し、各部署で連携を取って、一日も早い南北バスの早期運行を希望しました。



10月6日

## 彬子女王殿下が 来町されました



故寛仁親王殿下の長女彬子女王殿下がいちご一会とちぎ国体と地方事情視察のために来県され、野木町や下野市を御視察後、芳賀町総合情報館を訪問されました。

小林俊夫議長と見目町長の出迎えを受けた後、企画展「幕末維新期の芳賀町」を鑑賞されました。

## ちょこっと まめ知識

わかっていそうでわかっていない  
議会のことを説明します。

今回は番外編の監査委員編です。



### 番外編

#### 監査委員とは



なし子

監査委員って何人ぐらいで  
何をやってるの？

町には2人の監査委員がいるよ。  
学識経験者1人と議員1人で選ば  
れているよ。  
町の事務執行や事業の管理を監  
査しているんだ。  
毎年2月に行う定例監査、9月に  
行う決算審査、毎月行う例月現金  
出納検査などを行って、町の行財  
政運営の仕事が法的に適合し、公  
正であるかチェックしているよ。



はがまる



なし子

ところで、定例監査、決算審査、  
例月現金出納検査って何のこと？  
なんだかよく分からないわ。

定例監査は町の予算が適切か  
チェックをし、決算審査は決算内  
容や計数が正確かをチェックし、  
例月現金出納検査は毎月町の出  
納事務が正確に行われているか  
どうかのチェックをしているよ。  
他にも事務の執行について、住民  
や議会からの請求に基づく監査  
も行うんだよ。



はがまる



なし子

町の予算や決算、歳入や支出、  
事務執行など細かくチェックして  
くれているのね。  
町のチェック体制って訳ね。

こえ  
聲

# 私のいいこと



小林 聖さん  
(上延生)

## 地元に思うこと

新型コロナウイルスの感染が始まって3年目の秋を迎えました。今年も町の夏祭りが中止を余儀なくされ、少し寂しい夏の終わりであったように思います。我が家では、コロナ禍の中で育ち、夏祭りを知らない子どもたちのために、自宅の庭で家族だけの小さな夏祭りを開催しました。

そのような中、最近改めて思うことは、私が子どもの頃、毎年開催されていた町のイベントは、当たり前のことではなく、地元を元気にするために、商工会の方や役場の方などたくさんの方が支えてくれたのだなということです。

イベントに限らず、私たちの地元芳賀町は、たくさんの誰かが支えています。学校や農業、自治会などいろんな人が地元を地元として維持してくれています。

私も消防団員として、ささやかながら地元を支えて行けたらいいなと思っています。



高林 辰一さん  
(下高根沢)

## 子どもたちが安全に遊べる地域を目指して

私は下高根沢に家族6人で住んでいます。

わんぱく盛りの2人の子どもを自然豊かな環境の中、のびのびと周りの人に支えられながら子育てをしており、町からの援助、医療費無料、子育て支援など安心を感じる住みやすい町だと思います。ゲームやAI機器が進んできたことで家の中で過ごす時間も多くなり、外で遊ぶ子どもも少なくなったように思います。

高齢化が進み農地放棄や空き家などが増え、自然環境の変化や災害、事故、防犯面などが心配です。安心して周囲を遊び駆け回ることができるよう町からの支援、援助を希望します。

今も地域の消防団の一員として、見守り続けたいと思います。



直井 八重子さん  
(西水沼)

## 地域のつながり

私は退職後に町の食生活改善推進員となり、西水沼地区の仲間と活動をしています。今まで近所にながら全然交流のなかった方々と親しくなり、今ではとても大切な仲間となっています。

私たちは地域の調理実習をはじめ、女性防災クラブと合同で防災訓練の炊き出し等、そして地区イベント納涼祭・コスモス祭りには赤飯、餅、豚汁など作りました。交流を通して大先輩や若い人たちの考えには気付き、教えられることが多くありました。

西水沼農業構造改善センターは自治会の協力により調理室の改善整備をしていただき、楽しく調理しています。活動するには環境整備も重要です。地域の皆様には感謝です。

新型コロナ収束後にはここを居場所として地域の皆さまの健康寿命の延長・フレイル予防等活動したいと考えています。

※フレイル予防とは・・・心と体の働きが弱くならないよう予防すること

## 令和4年第6回 芳賀町議会臨時会を 10月18日に開催しました。

### 報告

専決処分の報告について(工事請負契約の変更(芳賀町工業団地管理センター前停留場新築工事))

専決処分の報告について(工事請負契約の変更(芳賀・高根沢工業団地停留場新築工事))

質疑なし

### 契約変更

工事請負契約の変更について(県道宇都宮茂木線軌道工事)

工事請負契約の変更について(町道台の原・下原線軌道工事(その1))

工事請負契約の変更について(町道台の原・下原線軌道工事(その2))

工事請負契約の変更について(通信設備工事)

工事請負契約の変更について(芳賀町地域レジリエンス自立・分散型エネルギー設備等導入事業及び改修工事(芳賀町生涯学習センター水橋分館))

質疑・討論なし、原案可決

### 補正予算

令和4年度芳賀町一般会計補正予算(第4号)

質疑・討論なし、原案可決



## 今月の 表紙



今回はのぶ幼稚園のサツマイモほりにお邪魔しました。みんな一生懸命さつまいもを探して、掘れた時はにこにこして「とれたよー!」ととても嬉しそうでした。小さなおいもから大きいおいもまで大収穫でした。

おいもごはん、天ぷらなど、どのような料理にするか楽しみです。

はがまち

## 議会クイズ



正解者の中から抽選で4名の方に  
粗品を進呈します。

### 問1

芳賀町教育委員会教育長の任期は?

- ①3年 ②4年 ③5年

### 問2

令和3年度一般会計決算で使った  
お金は?

- ①約100億 ②約105億 ③約110億

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご意見を書いて下記までお送りください。(FAX可)

あて先：321-3392

芳賀町大字祖母井1020

芳賀町議会事務局 議会だより係  
(FAX) 677-6057

締め切り：令和4年11月30日(水) 必着

※答えは次号で発表します。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

今回は2種類をご用意しました。

希望の種類がある方は、はがきにご記入ください。(希望に沿えない場合もあります。ご了承ください。)

①LRTエコバック

②LRTキッズ靴下(13cm~18cm)・LRTタオルハンカチ・はがまるくんおみくじキーホルダー  
たくさんのご応募お待ちしております。

※LRTグッズは道の駅はが物産館で購入できます。



187号答え 問1：①1000㎡ 問2：②なしチーズケーキ  
たくさんのご応募ありがとうございました。



## 編集室



日に日に寒さが増してきています。

新型コロナウイルス感染症の蔓延防止等重点措置が終了し、今後の対応がどのようになるか課題も多く、第8波が来るという専門家も多くいると思います。オミクロン株BA1に対応した2価ワクチン接種は誰がいつどのようなワクチンを接種できるのかを含めて混乱なく接種が進むよう準備を進めてほしいと思います。

今後も見やすく読みやすい広報づくりを目指していきます。

(委員長 大根田 弘)

